

文-04

NはNにあります/います

N1	は	N2	に	あります
[もの]				

N2: 場所
ばしょ

N1	は	N2	に	います
[生きもの]				

基 本

例 文

① 1年生の教室は2階にあります。

② 先生は図書館にいます。

③ わたしの犬は車の中にいます。

④ A: テープは机の上にありますか。

B: はい、あります。

⑤ A: 田中さんは教室にいますか。

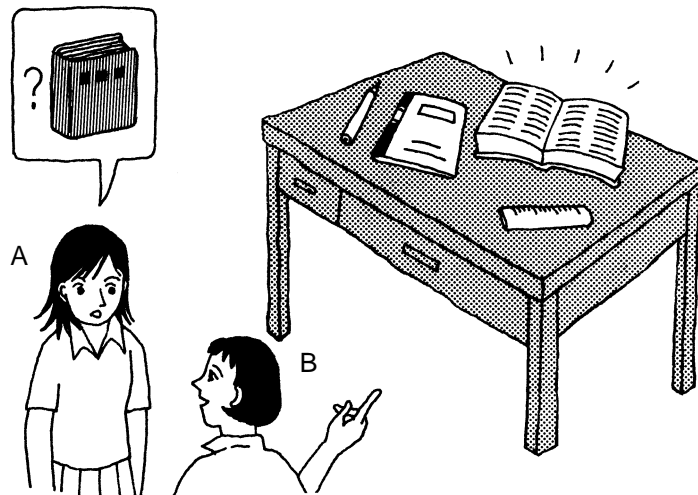
B: いいえ、いません。

⑥ A: 辞書はどこにありますか。

B: 机の上にあります。

⑦ A: まりさんの猫はどこにいますか。

B: 箱の中にいます。



例文⑥

- A. 「あります」はもの（そんざい あらわ）の存在を表す。(例文①④⑥)
- B. 「います」は生きもの（そんざい あらわ）の存在を表す。(例文②③⑤⑦)
- C. もの（い）や生きもの（そんざいばしょ き）の存在場所を聞いたり説明（せつめい）したりするとき（つか）に使う。(例文④⑤⑥⑦)
- D. 存在する場所（そんざい ばしょ）について質問（しつもん）するときは「どこ」（つか）を使う。(例文⑥⑦)
- E. N1（なん）が何であるかわかっている場合は、「N1は」（ば あい）を省略（しょうりゃく）することがある。(例文④⑤⑥⑦)

<p>【関連項目】</p> <p>文-05 NにNがあります/います</p> <p>文-03 Vます</p> <p>助-07 に(場所)</p> <p>助-23 は</p>	<p>【「れんしゅう編」の練習】</p> <p>2-7 どこにありますか</p> <p>2-8 本は机の上にありますか</p> <p>2-10 わたしの学校</p>
---	---